

「自ら進んで行う」

県立八重山高等学校
ボランティア部



へ協力と呼びかけた。また、年間を通して、学校が休みの日等に、介護老人保健施設「聖紫花の杜」へボランティアとして

3月13日(金)八重山高等学校ボランティア部員、総勢10人に話を聞いた。ボランティア部に入部したのは、「介護職に興味があった」「色々なことに触れ合うことで、将来の参考になると思った」等、将来を見据えた理由や、「部活を辞めて時間を持て余していて、その時間で人の役に立つことができれば：」「先生に誘われ、乗り気でなかったが、障害者スポーツ大会のボランティアに参加したら、楽しかったから入部した」と様々なきっかけがあった。

顧問である平良悦子先生の「自ら進んで行う」をモットーに活動しているボランティア部では、2008年5月に起こった中国四川省の大地震及びミャンマーサイクロンへの募金活動を生徒自ら行動した。ペットボトルで募金箱を作り、生徒や職員へ協力と呼びかけた。



県立八重山高等学校ボランティア部の皆さん

自主的に参加している。学業の合間に様々な活動を行っているが、共同作業所ハピルの野菜収穫や販売補助のボランティア、障害者スポーツ大会ボランティアへの参加は特に印象に残っているという。初めて障害を持った方々と接するので、慣れるまでに時間が掛かったが、互いの距離を縮めることができた。

昨年11月には、プルデンシャル生命保険、ジブラルタ生命保険主催の「第12回ボランティア・スピリット賞」で「コミュニティ賞」を受賞した。応募書類を全員で書き上げるのは大変だったが、とても良い経験だったと話す。11月15日には、鹿児島県で同賞の受賞式が行われ、ボランティア部からも生徒1名が参加し、表彰状及び銅メダルが授与された。

安心を支えます

ボランティア活動保険

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償事故を補償



特長

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 熱中症(日射病・熱射病)による障害も補償
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償
- 地震等天災によるケガも補償(天災タイプ加入の場合)

ボランティア行事用保険

地域福祉活動の一環として行うボランティアに関する行事におけるケガや賠償事故を補償!

福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネジャー等の活動中のケガや賠償事故を補償!

送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の自動車事故等によるケガを補償!

保険料(掛金) Aプラン...260円 Bプラン...420円 Cプラン...590円
天災危険補償タイプもあります。

※各プランの保険金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご覧ください。

お申込み、ご照会は、あなたの地域の社会福祉協議会へ

社会福祉法人
団体契約者 全国社会福祉協議会

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区西が岡3丁目3番2号 新霞が岡ビル17F

TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

http://www.fukushihoken.co.jp

〈引受幹事保険会社〉日本興亜損害保険株式会社